



## ヨセフの あたまの なか

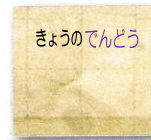
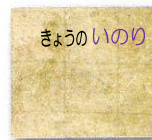
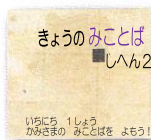
使徒7:1~60

かたくなで、心と耳とに割礼を受けていない人たち。あなたがたは、父祖たちと同様に、いつも聖霊に逆らっているのです。あなたがたは、御使いたちによって定められた律法を受けたが、それを守ったことはありません。(51、53)

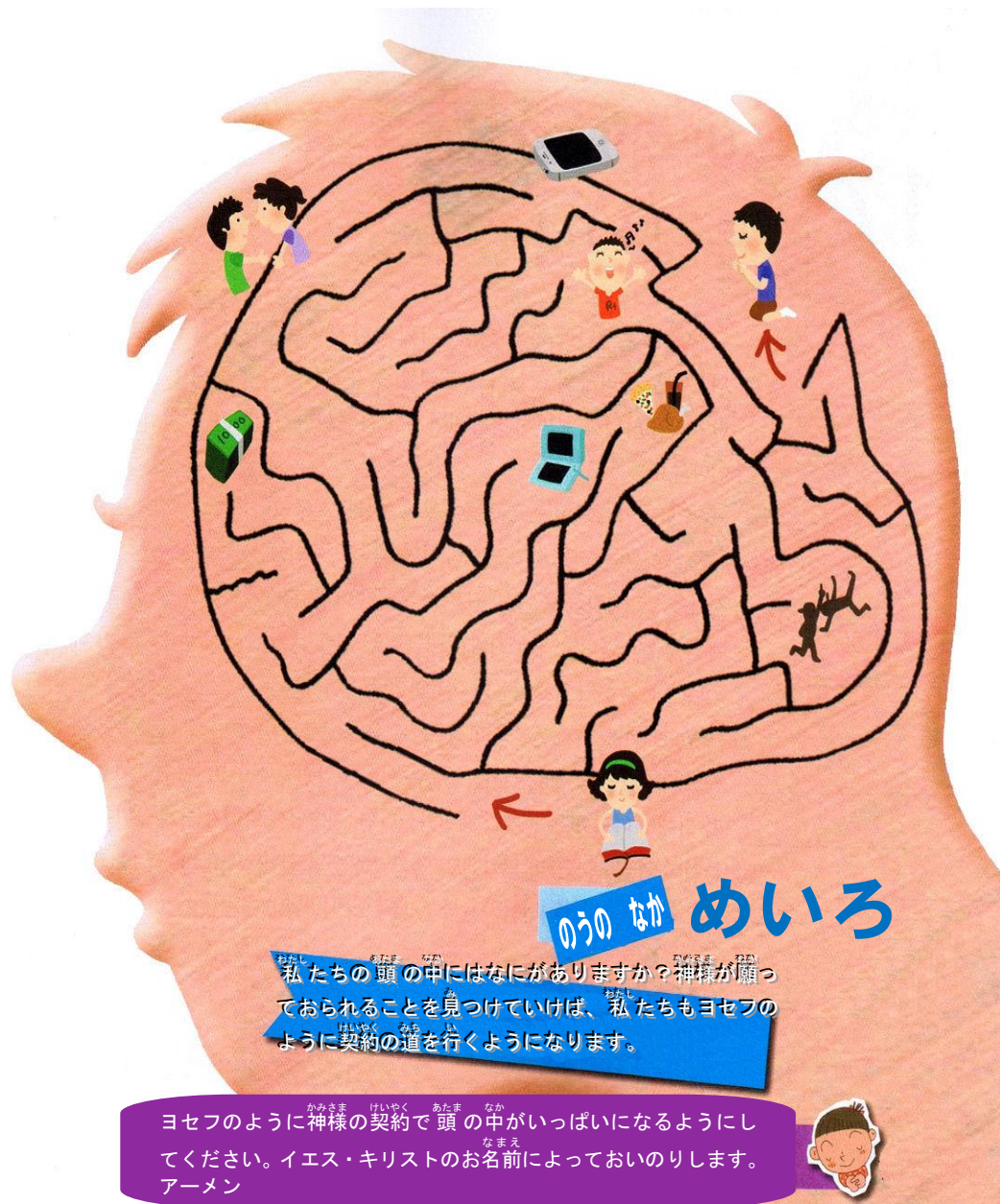
ヨセフの兄たちの頭の中は、すっかりゲームのこと、アイドルのこと、アニメのことだけでした。そして、いつも「パパはなぜヨセフのことだけがすきで、ぼくたちをきらうのだろう」というまちがった考えで、もんくだけを言っていました。ヨセフの頭の中には、はたしてなにが入っていたのでしょうか。いっしょにのぞいてみましょう。

最初に、時代の契約が入っていました。「お金をたくさん持っている経済人とタレントが自殺をよくする時代だな。うつ病のために苦しむ人がとても多い時代だな。携帯電話を持っていなければ不安で何もできない学生が増える時代だな。気功や瞑想運動をする団体に入行って、まちがった霊的体験をする人が地球のあちこちに急に増えた時代だな」私たちもヨセフのように、「ただキリスト」が必要だという時代の契約を握らなければなりません。二つ目、教会の契約が入っていました。私が通う教会と教会学校を通して、成就する神様の計画を発見することができるよう、教会の先生といっしょに祈りながら挑戦しましょう。三つ目、私に対する契約がありました。「私はどんな姿で神様に栄光をささげるのだろうか」を考えながら、ヨセフのように契約をにぎって挑戦しましょう。

3Today



ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう



のうの なか めいろ

私たちの頭の中にはなにがありますか？神様が願っておられることを見つけていけば、私たちもヨセフのように契約の道を行くようになります。

ヨセフのように神様の契約で頭の中がいっぱいになるようにしてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン







# ただしい はじまりと まちがった はじまり

使徒9:1~15

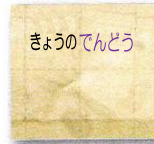
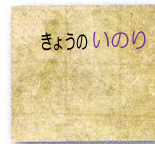
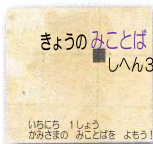
すると主はこう言われた。「立って、『まっすぐ』という街路に行き、サウロというタルソ人をユダの家に尋ねなさい。そこで、彼は祈っています。(11)

小学生のレムナントの中にまちがった考えに閉じ込められたレムナントが多いようです。想像以上に、あまりにもちがうように知っているのです、まちがった道を行って、まちがった行動をします。このようにまちがったはじまりをするので、不満がますますふえて「むかつく」ということばが、くせのようにいきなり飛び出してきました。

六年のカズトは、最近、よく顔をしかめながら「むかつく」という表現をしばしば言います。にあう服がないから買ってちょうだい、ゲームを思い切りできないからゲームの時間を増やしてちょうだい、ぼくの家はなぜ金持ちではないのか、他の友だちは日曜日にいっぱい遊びに行くのがうらやましく見えて、ぼくはなぜ教会に行ったら礼拝をしなければならないのかなど、不満で心に余裕と力がなくなりました。

ママとパパに不満を言うより、父なる神様に祈りの課題をもって近づくのが正しいはじまりであることをカズトが分かればいいですね。「イエス様」が十字架の上で、私のすべての問題を解決されたとすれば、イエス様に走って行くのが正しいはじまりであり、もっとはやい答えの道です。イエス様はレムナントの味方です。イエス様を思いきり味わいましょう。

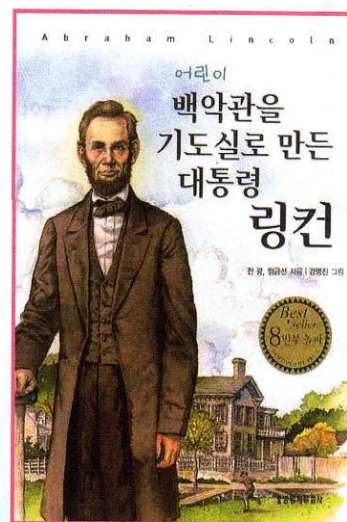
3Today



ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう



## ほんを よもう



アメリカの 16代大統領リンカーンは、祈りの人として知られています。私たちがまちがった考えをするのは、祈る時間がないからです。もっと正確に言えば、祈る心がたりないということでしょう。

リンカーン大統領の本を読んで、私たちの考えを変える祈りの奥義を見つけてみましょう。

ここで紹介されている本は、日本語でも翻訳されています。

「ホワイトハウスを祈りの家にした大統領リンカーン」  
ジョン・クワン (著) 吉田 英里子 (翻訳) 小牧者出版

小牧者出版のサイトで申し込めます (1680円)

私のまちがった考えを主に祈るときにいやしてください。祈りで神様と対話することが、不平不満を言うことよりたのしいと思えますように。イエス・キリストのお名前によっておいのります。アーメン





2012年07月

18日

水曜日

れいてきな めんえきりよくを  
つよめよう

## Ⅱ テモテ 3:1~17

けれどもあなたは、**学んで**確信したところにとどま  
っていない。あなたは自分が、どの人たちからそ  
れを学んだかを知っており、また、幼いころから聖  
書に親しんで来たことを知っているからです。聖書  
はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する  
信仰による救いを受けさせることができるのです。  
(14~15)

「ウィーン、ウィーン非常事態だ。敵が来た。出動せよ」私  
たちのからだの中に細菌が入ってくれば、白血球が出動して力い  
っぱい戦います。白血球が負ければ、私たちのからだは病気に  
なります。この世はいろいろな犯罪、ゲーム中毒、携帯電話中毒、  
暴行、いじめ、精神病、家庭崩壊など、あらゆる創世記3章の細菌  
でぎっしり埋まっています。霊的免疫力を強くしなければ、結局、  
感染して苦しみます。創世記3章の細菌に勝つ白血球は、イエス様  
がキリストである福音だけです。毎日毎日、神様のみことばを讀ん  
で、みことばをじっくり考えながら祈ってみましょう。すべての  
ことにイエス様が私のキリストであり、私の主人であることを告  
白してみしましょう。そのとき、聖霊が働かれて、のろいと災い、  
そして、暗やみの権威が離れて行くキリストの働きが起きるでし  
ょう。

福音が考えと、無意識、体質とたましいの中によく打ちつけら  
れるとき、どんな創世記3章の細菌も攻撃できません。みことばと  
祈りで霊的免疫力を強くして、創世記3章に感染した現場にキリ  
ストを伝えましょう。

3Today

きょうのみことば

■しへん4

きょうのいのり

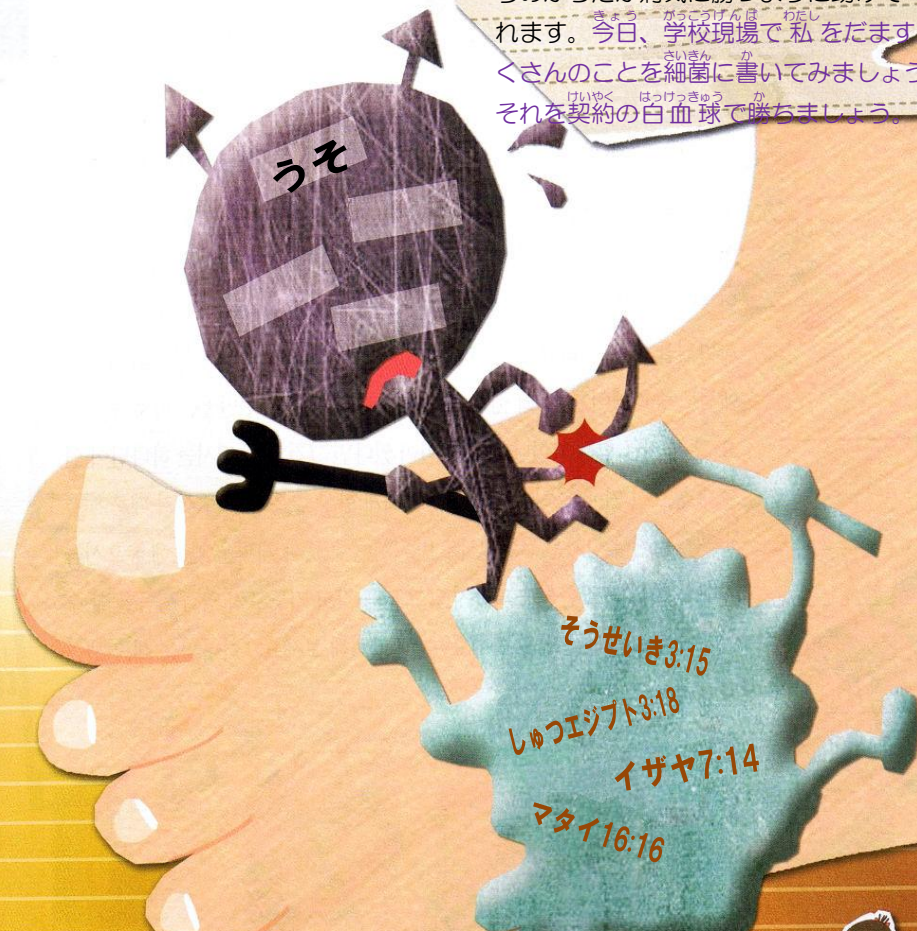
きょうのでんどう

ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう



さいきんと たたかおう!

からだの中の白血球は、からだに  
よくない細菌と正面から戦って、私た  
ちのからだを病気に勝つように助けてく  
れます。今日、学校現場で私をだますだ  
くさんのことを細菌に書いてみましょう。  
それを契約の白血球で勝ちましょう。



神様のみことばを黙想して祈るようにさせてくださり、福音がたましいに  
よく打ちつけられて、創世記3章の問題に影響されず、かえって征服する  
ことができるように助けてください。イエス・キリストのお名前によって  
おいのりします。アーメン





2012年07月

19日

木曜日

## かんとくと しゅじんこう

### エステル 4:1~16

「行って、シュシヤンにいるユダヤ人をみな集め、私のために断食をしてください。三日三晩、食べたり飲んだりしないように。私も、私の侍女たちも、同じように断食をしましょう。たいてい法令にそむいても私は主のところへまいります。私は、死ななければならないのでしたら、死にます。」(16)

テレビドラマや映画は、脚本またはシナリオを土台に監督が作品を作ります。作品のテーマも監督の演出を通してあらわれます。主人公の前に弾丸が激しく打たれても、主人公はシュッシュッと弾丸をすべてよけていくでしょう。これがみな監督の演出で作られます。今日の本文のみことばを見ると、エステルは私たちの人生の監督である神様を 100 % 信頼しました。それで「死ななければならなのでしたら、死にます」と告白して、死の状況でも勝利しました。私たちの人生の監督は神様で、主人公は私たちです。ひょっとして、いまむずかしいことがあったり、感謝することがあるならば、それは監督である神様が演出されておられたことです。神様はレムナントにいつも良いことだけくださるから(ローマ 8:28) 悪く思えたり、苦しい状況でも、かならず良いみことばと計画を演出しておられます。ですから、現実から逃げずに、信仰を持って祈りで霊的な戦いができるなら、すてきな結果を得るでしょう。さあ、告白してみましょう。「神様は私の人生の監督、私は主人公!」

3Today

きょうのみことば  
■ しへん5

きょうのいのり

きょうのでんどう

ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう

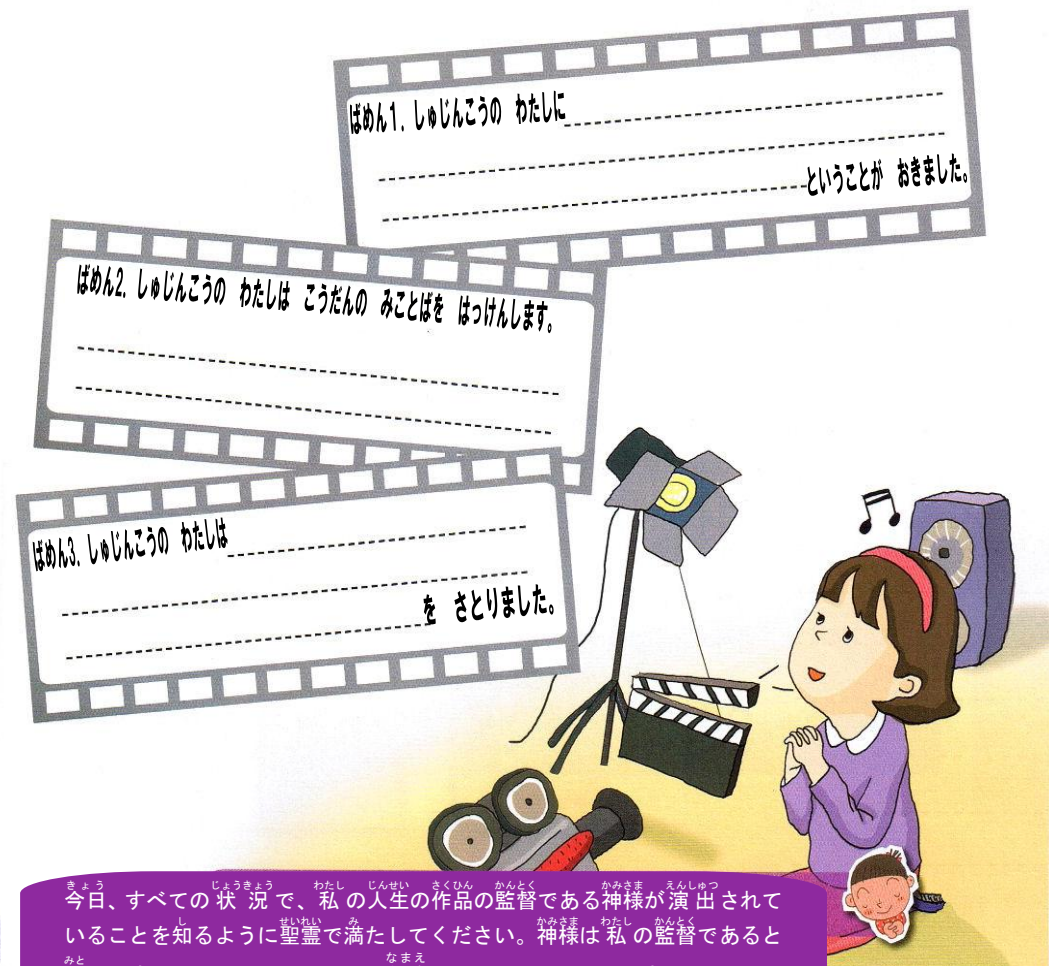


2011. 3. 18 (インマヌエル教会聖日 1 部)



## かみさまはわたしの かんとく!

自分にある、すべての状況で私の人生の監督、神様のみことばと計画を見つけてみましょう



今日、すべての状況で、私の人生の作品の監督である神様が演出されていることを知るように聖霊で満たしてください。神様は私の監督であると認めます。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



2012年07月

20日

金曜日

## ちいさな しょうじょ レムナント

マタイ 5:13~16

あなたがたは、地の塩です。もし塩が塩けをなくしたら、何によって塩けをつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に捨てられて、人々に踏みつけられるだけです。(13)

「うわあ！」アラムの人がたくさん集まってイスラエルの小さな少女ひとりをつかまえて行きました。少女はとてもとまどったのですが、少しずつ心を落ちつけて祈りました。「神様、私がアラムの人に捕まってきました。それでも、神様が私とともにおられますね。

むしろ人々に神様がともにおられることをあかしさせてください」

少女は、アラムの国の軍隊長官ナアマンの家に引っぱって行かれて、長官の奥さんに仕える者として入りました。少女は、毎日神様に祈りながら、まかされた仕事を誠実にしました。そのようなある日、ナアマン将軍がツアラアト（らい病）患者であることを知るようになって、長官の奥さんのところに行き話しました。「奥さま、将軍様がイスラエルにいる預言者に会ったら、まちがいなく、ツアラアト（らい病）がなおるでしょう」将軍の奥さんは、その知らせをナアマン将軍に伝えて、ナアマン将軍は、イスラエルの地に行き、エリシャ預言者に会って病気をいやしてもらいました。レムナントは、状況がどうであっても、神様の子どもであることを信じて祈りましょう。時を待てば、神様がうまみを出す塩のように、人を生かす答えまでくださるでしょう。

3Today

きょうのみことば  
■へん6

いちにち、1しょう  
かみさまのみことばを よもう！

きょうのいのり

きょうのでんどう

ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう



## まちがいさがし

ナアマン将軍の家にいった小さな少女のように、問題にだまされないで、契約を覚えて神様に祈りましょう。  
少女の心を考えながら、ちがうところを5つさがしましょう。



イスラエルの小さな少女レムナントのように、私も状況にだまされないうで、神様の子どもで、光であるという事実をかたく握って、生きていくように、信仰をください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





2012年07月

21日  
土曜日

## めいたんてい ヨハンくん

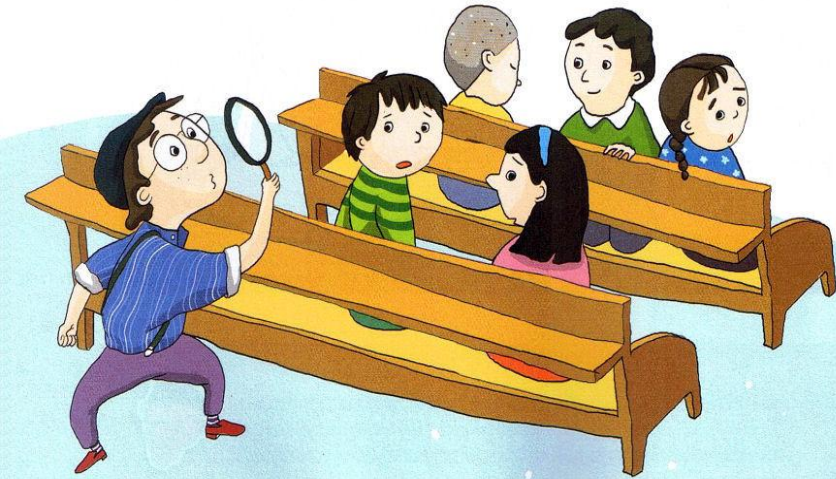
おはなし もくそう

ヨハン<sup>きょうかいがっこう ゆうめいじん</sup>は教会<sup>きょうかいがっこう</sup>学校の有名人<sup>ゆうめいじん</sup>です。伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>がメッセージをしたら、ひとりで名探偵<sup>めいたんてい</sup>遊び<sup>あそ</sup>をするためです。友だち<sup>とも</sup>の椅子<sup>いす</sup>をしらべて宝<sup>たから</sup>石<sup>いし</sup>を探<sup>さが</sup>すと大騒<sup>おおさわ</sup>ぎします。それで子<sup>こ</sup>どもたち<sup>れいはい</sup>は、礼拝<sup>らいはい</sup>をささげるのがむずかしくて、伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>は説教<sup>せつきょう</sup>するのがむずかしかったのです。ある聖日<sup>せいじち</sup>の日<sup>ひ</sup>、説教<sup>せつきょう</sup>をしていた伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>が名探偵<sup>めいたんてい</sup>遊び<sup>あそ</sup>するヨハン<sup>はな</sup>に話<sup>はな</sup>しました。「あっ、ヨハンくん、たったいま、貴重<sup>きちょう</sup>なことひとつをなくしたみたいだから、探<sup>さが</sup>してみてくださいか」

礼拝<sup>らいはい</sup>時間<sup>じかん</sup>に伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>が先<sup>さき</sup>に何か探<sup>さが</sup>してくれとお願い<sup>ねが</sup>するので、すべての子<sup>こ</sup>どもと先生<sup>せんせい</sup>はびっくりして目<sup>め</sup>がまるくなりました。しかし、ヨハン<sup>ちようし</sup>は調子<sup>ちょうし</sup>にのりました。

「いよいよ、名探偵<sup>めいたんてい</sup>になるときが来たんだな。その物件<sup>ぶつけん</sup>はなんですか」

「それは、神様<sup>かみさま</sup>がいちばんよろこばれることです。これがあつたのに、たったいま、サタン<sup>さたん</sup>がうばっていききました」



この話<sup>はなし</sup>を聞いたヨハン<sup>き</sup>は、さらにえらそうにしました。そんなに尊<sup>とうと</sup>いことをうばわれたのですから、探<sup>さが</sup>しさえすればヨハン<sup>なまえ</sup>の名前<sup>なまえ</sup>が近く<sup>ちか</sup>の教会<sup>きょうかい</sup>まで、ずっと広<sup>ひろ</sup>がることが明らか<sup>あき</sup>だからです。ヨハン<sup>とも</sup>は友だち<sup>とも</sup>の足跡<sup>あしあと</sup>を虫眼鏡<sup>むしめがね</sup>でよく調<sup>しら</sup>べて言<sup>い</sup>いました。

「伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>、ヒント<sup>ヒント</sup>をひとつください。それがなくなったときの状況<sup>じょうきよう</sup>を詳しく説明<sup>せつめい</sup>してください」

伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>は、かすかに笑<sup>わら</sup>いをこらえながら話<sup>はな</sup>しました。

「それは、目<sup>め</sup>に見えないことです。しかし、それがうばわれたこと<sup>こと</sup>はあなたの態度<sup>たいど</sup>を見て知<sup>し</sup>ることができました。それがうばわれた瞬間<sup>しゅんかん</sup>、すべての子<sup>こ</sup>どもがざわざわして、いらないう<sup>かんが</sup>うで講壇<sup>こうだん</sup>のみことば<sup>しゅうちゅう</sup>に集中<sup>しゅちゅう</sup>することができず、友だち<sup>とも</sup>とふざけるようになりまし

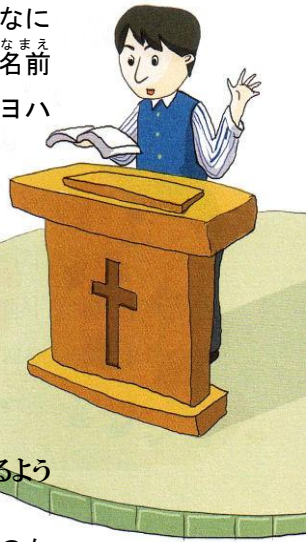
た。ヨハン<sup>しず</sup>は静<sup>しず</sup>かに考え<sup>でんどうしせんせい</sup>ました。伝道師<sup>でんどうしせんせい</sup>先生<sup>せんせい</sup>がなにを言<sup>い</sup>っているのかまったく分<sup>わ</sup>かりませんでした。

「それは、礼拝<sup>らいはい</sup>です。神様<sup>かみさま</sup>がいちばん喜<sup>よろこ</sup>ばれることは礼拝<sup>らいはい</sup>なのに、たったいま、あなたが礼拝<sup>らいはい</sup>を重要<sup>じゅうよう</sup>に思<sup>おも</sup>わず、礼拝<sup>らいはい</sup>をうばわれてしまったよう

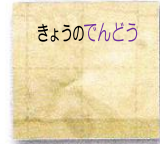
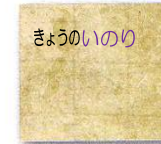
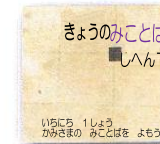
です」  
名探偵<sup>めいたんてい</sup>ヨハン<sup>じぶん</sup>は、自分<sup>自分</sup>がしていた行動<sup>こうどう</sup>を考<sup>かんが</sup>えました。そして、もとの席<sup>せき</sup>に座<sup>すわ</sup>りながら言<sup>い</sup>いました。

「いま、見<sup>み</sup>つけました。ぼくは、みことば<sup>き</sup>を聞<sup>き</sup>きます」

ヨハン<sup>すわ</sup>が座<sup>すわ</sup>って子<sup>こ</sup>どもたち<sup>せんせい</sup>と先生<sup>せんせい</sup>は笑<sup>わら</sup>って神様<sup>かみさま</sup>も喜<sup>よろこ</sup>ばれたのでした。



3Today



ていこくれいはいに せいこうしたら チェックしよう

